

事業名	親子で家にあるものを使ってサバイバル
団体名	特定非営利活動法人 華の幹（つくば市）
連携・協働団体	茨城県立筑波高等学校
事業のねらい	震災などいざという時、親子で危機を乗り越える技を身につける
活動の内容	<p><青少年が企画・運営に参画></p> <p>茨城県立筑波高等学校の生徒に、企画からアイデアを出してもらい、当日の進行と参加者の見守りなどを行った。当日は、筑波高校の教師も4名参加協力してくれた。</p> <p><「親が変われば、子どもも変わる運動」啓発活動></p> <p>1) 事業の参加者募集のチラシ等に、「親が変われば、子どもも変わる」運動についての案内を明記した。 2) 事業実施当日のオリエンテーションで、「親が変われば、子どもも変わる」運動について紹介した。</p> <p><活動内容（プログラム）></p> <p>1) 災害が起こったらどうする一親子で確認し共有する 2) ケガしたらどうする一簡単な応急処置などを学ぶ 3) 家にあるもので食事つくり一簡単ランプ作り・火おこしなど 4) ロープを縛ってみよう一緊急時に役立つロープワークを身につける 5) ありがとうの片付け一片づけの基本を身につける * 日常に役立つ技を、親子で身につけ、いざという時に備える。</p>
効果及び自己評価	<p>ケガをする参加者もなく、無事開催できた。アンケートを活動後に実施したところ、ほとんどの参加者が参加してよかったですとの評価を得た。親子で、いざという時どうするか共有する機会になったと考える。</p> <p>今後は、火おこしやロープワークをやりたいとの希望が多くあった。</p> <p>再度実施する時は、参加者がもっとわかりやすいテキストと、スタッフの事前にロープワークなど練習が必要である。</p>
問合せ先	<p>特定非営利活動法人 華の幹（はなのき） 代表理事 飯塚洋子 〒300-4223 茨城県つくば市小田3034番 TEL：080-5544-5360</p>
活動の様子	 